

記入例

2019年度 研修員 調書

令和元年9月1日現在

研修の種類	特別支援教育専門研修 視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・病弱教育コース		顔写真は、身分証明書に使用しますので、できるだけ写真館で撮影された写真を貼付してください。(スナップ写真の切り抜き・プリンター出力は不可) 3.5cm × 3.0cm
	視覚障害教育専修プログラム		
ふりがな氏名 ローマ字	よこすか たろう 横須賀 太郎 YOKOSUKA TARO	男・女	
生年月日	昭和〇〇年 7月 24日生 (〇〇歳) 平成		
ふりがな 自宅住所	〒239-8585 かながわけん よこすかし のび 神奈川県横須賀市野比5-1-1 (E-mail) (来所前の連絡用に使用予定。勤務先・自宅いずれでも可。) (TEL) 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 (携帯) 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇		
緊急連絡先 ふりがな 氏名(続柄)	〒239-8585 かながわけん よこすかし のび 神奈川県横須賀市野比5-1-1 よこすか はなこ 横須賀 花子(妻) (TEL) 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 (携帯) 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇		
勤務先	ふりがな 正式名称	〇〇〇〇〇〇けんりつ〇〇〇〇〇〇とくべつしえんがっこう 〇〇〇県立〇〇〇特別支援学校 (例：知的障害) ※①	
	所在地	〒239-0841 神奈川県横須賀市〇〇120番地 (TEL) 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇	
最終学歴	昭和・平成〇〇年 3月31日 卒 (特殊教育 専攻) 学校名 (〇〇大学 〇〇学部)		
教職経験年数	12年 5月	特別支援教育経験年数	8年 5月
現在の職名 (職務内容等を具体的に記入)	教諭 中学部3年担当 進路指導担当 *小・中学校にあつては、特別支援学級、 通級指導教室、通常学級の所属や担当障害 種別もお書きください。	保有する 教員免許状 の種類	小学校二種免 中学校一種免(社会) 高等学校専修免(社会) 特別支援学校一種免 (知的障害) 【裏面参照】
共済組合員証 名称記号・番号	公立・神奈川・123-456		
備考	※②		

※①勤務先の名称は、〇〇県立〇〇特別支援学校、〇〇市立〇〇小学校、〇〇郡〇〇町立〇〇中学校、〇〇大学教育学部
附属特別支援学校、〇〇大学教育学部附属小学校のように書いてください。

なお、特別支援学校所属においては、対象とする障害種についてもお書きください。

②備考欄には、研修受講や研修生活において特別の支援が必要な場合は具体的に書いてください。

その他、研修に当たっての要望や配慮して欲しい事柄等を書いてください。

【特別支援学校教諭免許の表記】

養護学校、盲学校、聾学校教諭免許の場合は、特別支援学校教諭免許の名称に読み替えて記入してください。

例年、名称の表記が曖昧な場合が多数あり、参加者に開講日以降、個別にメールでどの免許状なのか確認作業を行う状況が続いておりますため、ご協力願います。

下記免許の場合 右側の名称に読替え	→	特別支援学校教諭免許の名称 【養護学校教諭免許の場合は読替後の名称】
盲学校専修	→	特別支援学校(視覚障害)専修
盲学校一種	→	特別支援学校(視覚障害)一種
盲学校二種	→	特別支援学校(視覚障害)二種
聾学校専修	→	特別支援学校(聴覚障害)専修
聾学校一種	→	特別支援学校(聴覚障害)一種
聾学校二種	→	特別支援学校(聴覚障害)二種
養護学校専修	→	特別支援学校(知肢病)専修
養護学校一種	→	特別支援学校(知肢病)一種
養護学校二種	→	特別支援学校(知肢病)二種
		特別支援学校(知的障害)専修
		特別支援学校(知的障害)一種
		特別支援学校(知的障害)二種
		特別支援学校(肢体不自由)専修
		特別支援学校(肢体不自由)一種
		特別支援学校(肢体不自由)二種
		特別支援学校(病弱)専修
		特別支援学校(病弱)一種
		特別支援学校(病弱)二種